

2026年3月期 中間決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社デジタルキューブ
コード番号 263A URL https://www.digitalcube.jp/
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 小賀 浩通
問合せ先責任者 （役職名） 取締役管理部長 （氏名） 菊池 崇仁 TEL 050（3355）1751
中間発行情報提出予定日 2025年12月26日 配当支払開始予定日 -
中間決算補足説明資料作成の有無 : 無
中間決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期中間期の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	277	7.6	△89	-	△90	-	△90	-
2025年3月期中間期	258	-	△30	-	△30	-	△28	-

（注）中間包括利益 2026年3月期中間期 △90百万円（-％） 2025年3月期中間期 △28百万円（-％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	△157.31	-
2025年3月期中間期	△61.17	-

（注）潜在株式調整後1株当たり中間純利益について、2025年3月期中間期は潜在株式は存在するものの、当社株式が非上場であり期中平均株価が把握できないこと及び1株当たり中間純損失を計上しているため記載しておりません。2026年3月期中間期は1株当たり中間純損失を計上しているため、記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	192	△80	△41.9	△140.4
2025年3月期	294	9	3.3	16.91

（参考）自己資本 2026年9月期中間期 △80百万円 2025年3月期 2百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	0.00	0.00	0.00
2026年3月期	0.00		
2026年3月期（予想）		-	-

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2. 2026年3月期（予想）については、未定のため記載しておりません。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	715	31.6	3	-	2	-	1	-	3.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 10「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (5) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	574,500株	2025年3月期	574,500株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	-株	2025年3月期	-株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	574,500株	2025年3月期中間期	462,000株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、中間決算短信 (添付資料) 3ページの「1. 当中間決算に関する定性的情報 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	8
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2025年4月1日から2025年9月30日)における我が国経済は、ウクライナや中東における紛争や、主要国間の通商政策の動向や金融市場の変動による地政学リスクの高さを背景に、引き続き不透明な状況が続いております。また、国内の物価及び金利は上昇傾向にあります。

こうした経済環境においても、当社グループを取り巻く日本国内外のクラウド市場につきましては、前連結会計年度に引き続いて堅調な成長を続けており、AI(生成AIを含む)を活用した企業のデジタルビジネスに対する関心の高さに牽引されるように、活況なIT投資が続いています。

このような経営環境のもと、当社では「Amimoto」を中心としたAmazon Web Services(以下「AWS」)を基盤とするWordPressのフルマネージドホスティングサービスの継続的な開発・改善を図るとともに、WordPressに特化したWebサイトの企画・制作・保守を行う「LabWorks」や上場準備クラウド「FinanScope」の事業展開を拡大するなど、収益基盤の強化を努めてまいりましたが、AIを取り入れた機能開発への開発投資を先行させた結果、これらに係る人件費及びソフトウェア利用料が増加いたしました。

また、子会社である株式会社ヘプタゴンにおいては、AWSを用いたクラウドインフラ設計・構築・運用を行うフルマネージドサービス及び生成AIや機械学習、IoTを用いたシステムの設計・開発を行うデベロッップメントサービスが市場成長に支えられる形で堅調に成長しております。更なる事業成長を目指し、株式会社ホスティングリセラーからホスティング再販事業を譲り受ける事業譲渡契約を締結しており、2025年10月1日付で事業の譲り受けを完了しております。

以上のような背景のもと、当中間連結会計期間における当社グループの経営成績は、売上高277,850千円(前年同期比7.6%増)、営業損失89,150千円(前年同期は30,862千円の営業損失)、経常損失90,013千円(前年同期は30,967千円の経常損失)、親会社株主に帰属する中間純損失90,375千円(前年同期は28,262千円の親会社株主に帰属する中間純損失)となりました。

なお、当社グループの事業セグメントは、クラウドサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はございません。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(流動資産)

当中間連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ93,210千円減少(41.07%減)し133,751千円となりました。これは主として、現金及び預金が80,434千円、売掛金が23,588千円減少したことによりります。

(固定資産)

当中間連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ8,550千円減少(12.73%減)し58,618千円となりました。これは主として、ソフトウェアが6,374千円、のれんが1,426千円減少したことによりります。

(流動負債)

当中間連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ1,208千円増加(0.86%増)し142,249千円となりました。これは主として、契約負債が14,883千円、未払金が6,294千円増加したものの、賞与引当金が6,998千円、未払消費税等が9,590千円減少したことによりります。

(固定負債)

当中間連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ12,594千円減少(8.78%減)し130,783千円となりました。これは、長期借入金が12,594千円減少したことによりります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産の残高は、親会社株主に帰属する中間純損失90,375千円の計上により前連結会計年度末に比べ90,375千円減少(前連結会計年度末は9,712千円)し、△80,662千円となりました。

(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は68,487千円（前連結会計年度末比80,434千円減）となりました。当中間連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、支出した資金は68,531千円（前年同期は31,555千円の使用）となりました。これは主として、売上債権の減少額14,458千円、契約負債の増加額14,883千円を計上したものの、税金等調整前中間純損失90,013千円及び未払金の増加額6,294千円の計上、賞与引当金の減少額6,998千円、未払消費税等の減少額9,590千円を計上したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、支出した資金は28千円（前年同期は25,285千円の使用）となりました。これは保険積立金の積立による支出28千円の発生によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、支出した資金は11,874千円（前年同期は13,126千円の獲得）となりました。これは長期借入金の返済による支出11,874千円の計上によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月14日付の「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。今後、変更が生じる場合は速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	148,921	68,487
売掛金	71,932	48,344
その他	6,508	17,203
貸倒引当金	△400	△283
流動資産合計	226,961	133,751
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品（純額）	0	0
有形固定資産合計	0	0
無形固定資産		
ソフトウェア	54,320	47,946
のれん	1,901	475
無形固定資産合計	56,222	48,422
投資その他の資産		
保険積立金	377	406
繰延税金資産	6,857	6,857
その他	3,711	2,932
投資その他の資産合計	10,946	10,196
固定資産合計	67,169	58,618
資産合計	294,130	192,369

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	23,748	24,468
未払金	41,517	47,812
未払法人税等	646	343
未払消費税等	15,286	5,696
賞与引当金	11,571	4,572
契約負債	29,429	44,312
その他	18,841	15,044
流動負債合計	141,041	142,249
固定負債		
長期借入金	143,377	130,783
固定負債合計	143,377	130,783
負債合計	284,418	273,032
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,450	50,450
資本剰余金	82,410	82,410
利益剰余金	△123,147	△213,522
株主資本合計	9,712	△80,662
純資産合計	9,712	△80,662
負債純資産合計	294,130	192,369

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	258,189	277,850
売上原価	178,456	228,130
売上総利益	79,733	49,719
販売費及び一般管理費	110,595	138,869
営業損失(△)	△30,862	△89,150
営業外収益		
受取利息	10	122
助成金収入	220	-
その他	194	30
営業外収益合計	425	153
営業外費用		
支払利息	530	1,016
営業外費用合計	530	1,016
経常損失(△)	△30,967	△90,013
特別利益		
投資有価証券売却益	4,080	-
特別利益合計	4,080	-
税金等調整前中間純損失(△)	△26,887	△90,013
法人税等	1,375	361
中間純損失(△)	△28,262	△90,375
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△28,262	△90,375

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純損失(△)	△28,262	△90,375
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	7	-
その他の包括利益合計	7	-
中間包括利益	△28,255	△90,375
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△28,255	△90,375

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	5,450	37,410	△12,084	30,775	25	25	30,801
当中間期変動額							
親会社株主に帰属する中間純損失(△)			△28,262	△28,262			△28,262
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					7	7	7
当中間期変動額合計	-	-	△28,262	△28,262	7	7	△28,255
当中間期末残高	5,450	37,410	△40,347	2,512	33	33	2,546

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	50,450	82,410	△123,147	9,712	-	-	9,712
当中間期変動額							
親会社株主に帰属する中間純損失(△)			△90,375	△90,375			△90,375
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					-	-	-
当中間期変動額合計	-	-	△90,375	△90,375	-	-	△90,375
当中間期末残高	50,450	82,410	△213,522	△80,662	-	-	△80,662

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純損失 (△)	△26,887	△90,013
ソフトウェア償却費	2,437	6,374
のれん償却費	1,426	1,426
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△64	△117
受取利息	△10	△122
支払利息	530	1,016
投資有価証券売却益	△4,080	-
売上債権の増減額 (△は増加)	34,104	14,458
未払金の増減額 (△は減少)	△15,765	6,294
契約負債の増減額 (△は減少)	9,335	14,883
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,420	△6,998
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△10,497	△9,590
その他	△3,480	△4,583
小計	△27,372	△66,972
利息及び配当金の受取額	10	122
利息の支払額	△530	△1,016
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,663	△664
営業活動によるキャッシュ・フロー	△31,555	△68,531
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	△27,551	-
投資有価証券の売却による収入	9,080	-
保険積立金の積立による支出	△6,813	△28
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,285	△28
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△6,874	△11,874
長期借入れによる収入	20,000	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	13,126	△11,874
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△43,706	△80,434
現金及び現金同等物の期首残高	117,209	148,921
現金及び現金同等物の中間期末残高	73,502	68,487

(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

中間連結会計期間における税金費用につきましては、簡便法により計算しているため、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、クラウドサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(連結子会社における事業譲受)

当社は、2025年9月22日開催の取締役会において、当社連結子会社である株式会社ヘブタゴンが、株式会社ホスティングリセラーのホスティング再販事業を譲り受けることを決議し、同日付で事業譲渡契約を締結しました。当契約に基づき2025年10月1日付で事業の譲り受けを完了いたしました。

1. 事業譲受の概要

(1) 事業譲受を行う主な理由

東海地方を中心とした新規顧客を獲得するとともに、当社グループが展開するサービスのクロスセルによる付加価値提供によって、既存ビジネスを拡大できると判断いたしました。

(2) 相手先企業の名称及びその事業の内容

相手先企業の名称 株式会社ホスティングリセラー

譲受事業の内容 ホスティング再販事業

(3) 事業譲受日

2025年10月1日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする事業譲受

2. 譲受事業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	13,750千円
取得原価		13,750千円

3. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザーに対する報酬・手数料等 3,410千円

4. 支払資金の調達方法及び支払方法

自己資金により充当

5. 発生するのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定していません。

6. 事業譲受日に受け入れる資産及び引き受ける負債の額並びに主な内訳

現時点では確定していません。